

チーム美らサンゴ 2022年



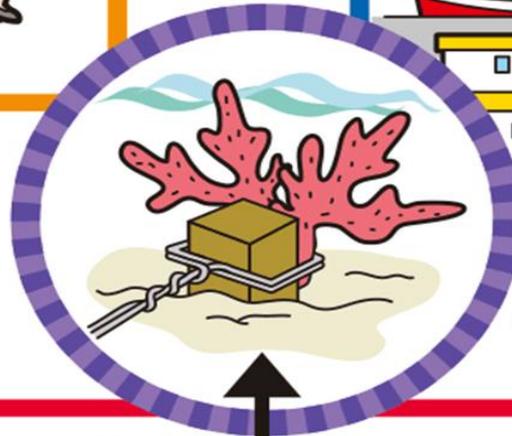
沖縄サンゴ礁・保全活動報告

地元関係者による協力

恩納村漁業協同組合
ANAインターコンチネンタル
万座ビーチリゾート
沖縄ダイビングサービスラグーン



企業による支援



自治体による後援

環境省
沖縄県
恩納村

全国からの参加者



受賞歴



農林水産大臣賞受賞

2012年沖縄県で開催された全国豊かな海づくり大会で農林水産大臣賞受賞



環境大臣賞・最優秀賞

2015年環境省主催『第3回グッドライフアワード』で環境大臣賞・最優秀賞を受賞



感謝状

2018年国際サンゴ礁年オフィシャルサポーター
環境大臣より「感謝状」受賞

2022年の参加状況

表1. チーム美らサンゴ 植え付け参加状況

年	回数	人数			本数		
		ダイバー	ノンダイバー	計	植えつけ	寄付等	計
2004年	7	252		252	391		391
2005年	8	154		154	154		154
2006年	10	188	36	224	224		224
2007年	11	285	94	379	285		285
2008年	4	190	42	232	217		217
2009年	8	95	64	159	229		229
2010年	5	107	178	285	243		243
2011年	4	124	35	159	374		374
2012年	4	114	64	178	316		316
2013年	4	128	61	189	317	475	792
2014年	4	123	44	167	290	817	1,107
2015年	4	145	143	288	440	830	1,270
2016年	4	140	140	280	420	854	1,274
2017年	4	160	88	248	408	1,622	2,030
2018年	4	155	133	288	405	1,681	2,086
2019年	6	192	125	317	473	1,680	2,153
2020年	2	75	32	107	457	1,830	2,287
2021年	1	39	16	55	94	580	674
2022年	7	161	55	216	333	1,400	1,733
計	101	2,827	1,350	4,177	6,070	11,769	17,839

表2. 2022年の植え付け状況

対象者	参加者	本数	植え付け場所
ダイバー	161	278	トベラ岩・沖側
ノンダイバー	55	55	トベラ岩・沖側
ANA ダイヤモンド	70	1,400	沖側
	286	1,733	

チーム美らサンゴは、2004年より活動を開始し、2022年までに、**4,177名**が参加し、**17,839本**のサンゴを植え付けました。

2022年は、ツアー参加者**216名**で**333本**を植え付けました。また、寄付分は、ANAダイヤモンド等で1,400本となっており、計**1,733本**の植え付けとなっています。

ツアーによる植え付けは、6,000本を超えました。

植え付け場所

植え付け場所は、沖縄県恩納村の万座湾内です。

2022年のチーム美らサンゴの植え付けは、生存率が高いトベラ岩周辺、ホテル棧橋近くの係留ポイント横、SWポイント沖としました。

ANAダイヤモンドクラブ等による寄付分は、リーフ側としました。

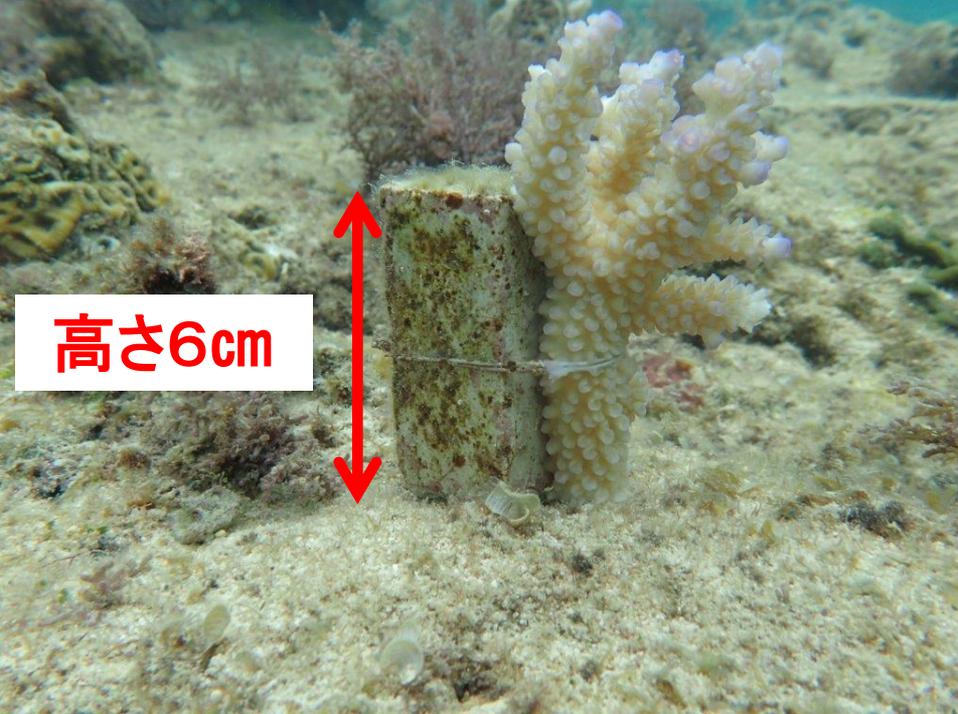


植え付け基盤

2014年は、春の植え付け以降、プレート型基盤から円柱のスティック型基盤へ変更しました。

2015年からは、回転防止のため、四角柱のスティック型基盤に変更しました。

スティック型基盤は、海水より抽出したマグネシウム(にがり)を使用した天然素材です。



チーム美らサンゴの植え付け活動

植え付け活動は、下記の手順で行います。

- ① サンゴレクチャー
- ② サンゴ養殖場見学／グラスボート
- ③ 観察ダイビング／サンゴ苗作り
- ④ サンゴ植え付けブリーフィング
- ⑤ 植え付けダイビング／観察シュノーケル
- ⑥ チーム美らサンゴ参加証明書

※ダイバープログラム／ノンダイバープログラム

チーム美らサンゴの植え付け活動



2022年5月

サンゴレクチャー



2022年5月



2022年5月



2022年5月

サンゴ養殖場見学



2022年5月



2022年5月



グラスボート

観察ダイビング



2022年5月



2022年5月



植付けダイビング



2022年5月



観察シュノーケル



2022年5月

サンゴ植え付け



サンゴ植え付け(ANAダイヤモンド寄付分)



2022年6月23日撮影

2022年ANAダイヤモンド1,400本



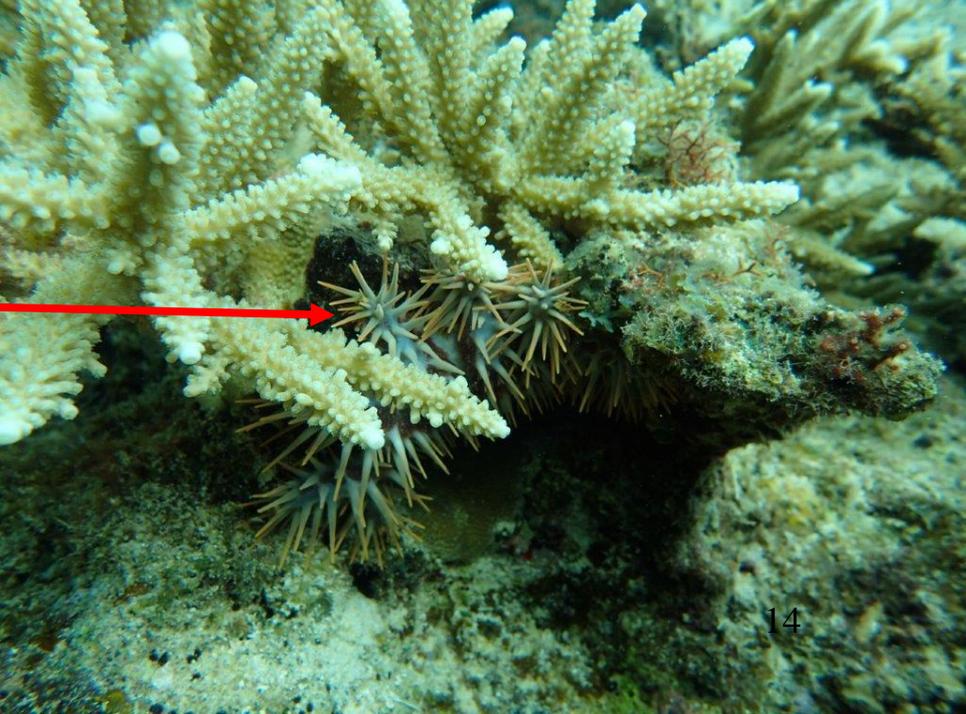
バランヤンネシ

ウスエダミドリシ



植え付けたサンゴの管理

植え付けたサンゴは、オニヒトデからの食害から守ります。



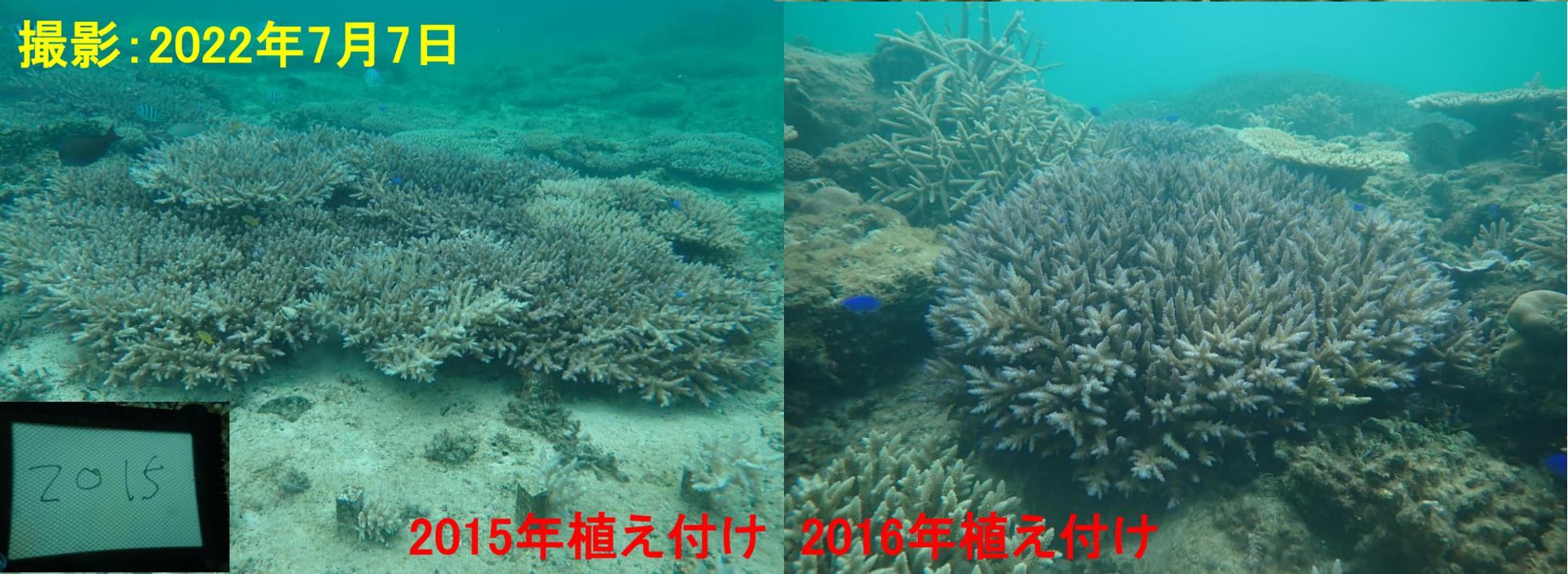
植え付け観察(ANAダイヤモンド)



2015年植え付け ウスエダミドリイン

2015年植え付け ドネイ

撮影:2022年7月7日



2015年植え付け

2016年植え付け

植え付け観察(ANAダイヤモンド)

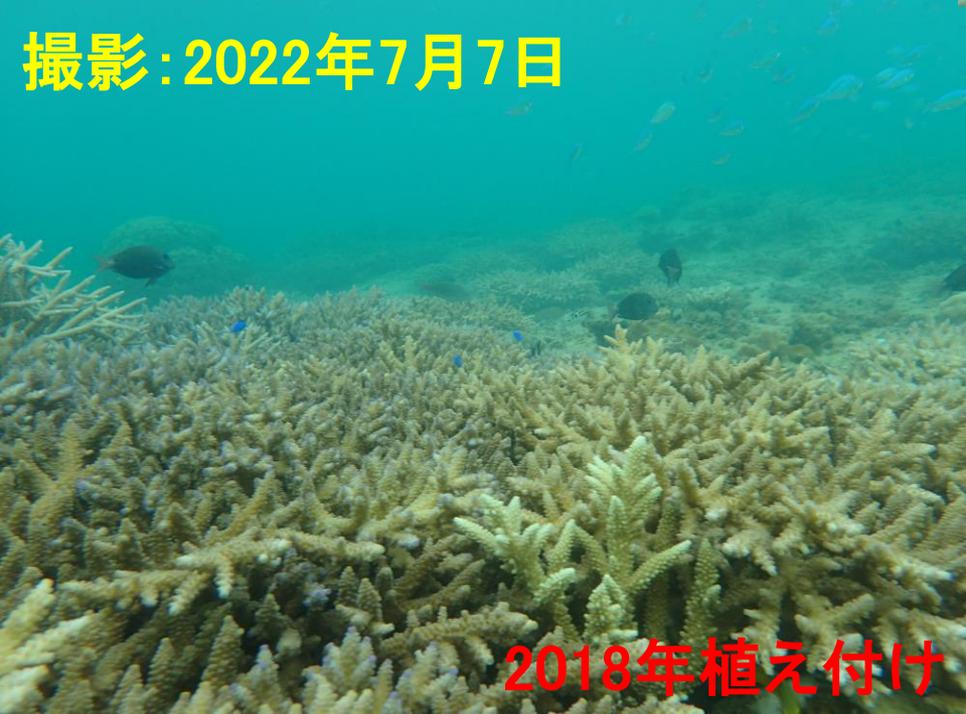


2017年植え付け



2017年植え付け

撮影:2022年7月7日



2018年植え付け



2018年植え付け

植え付け(観察)



2010年植え付け



2010年植え付け



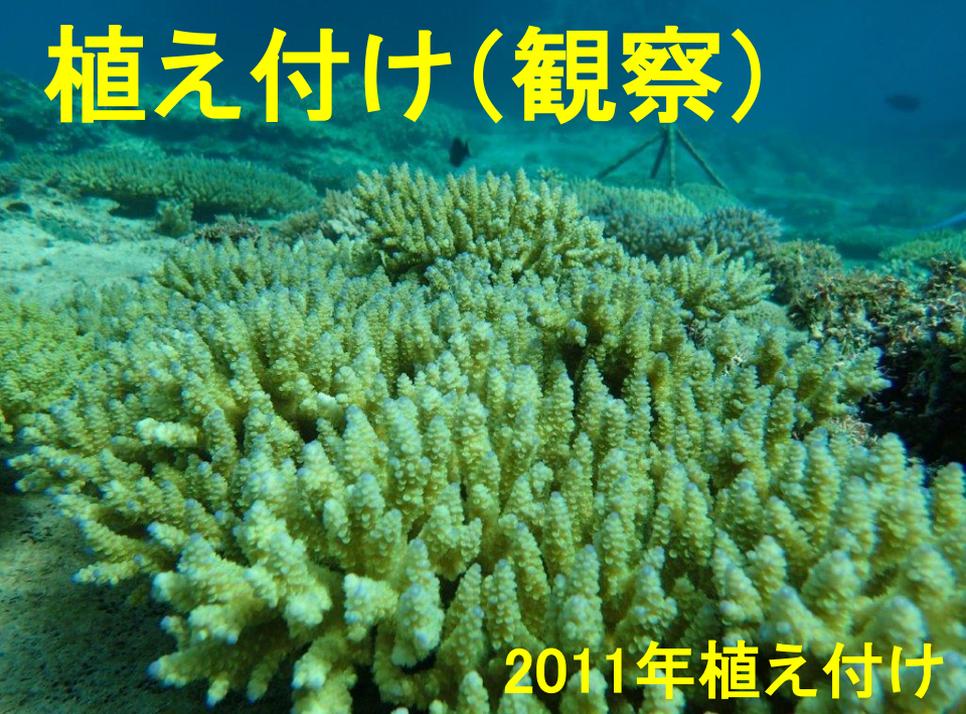
撮影:2019年12月1日



2010年植え付け

2010年植え付け

植え付け(観察)



2011年植え付け



2011年植え付け

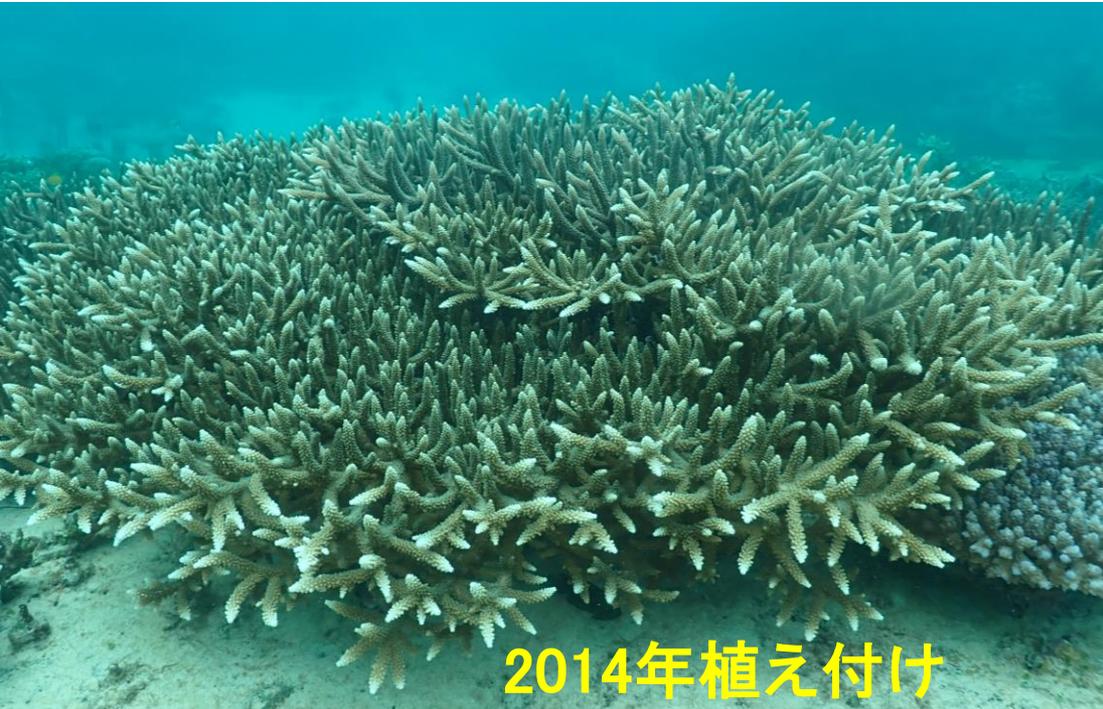


2012年植え付け

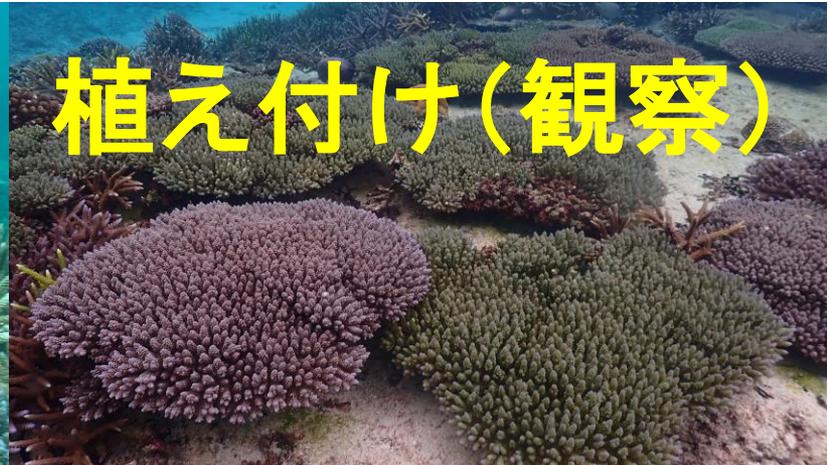


2013年植え付け

撮影:2019年12月1日



2014年植え付け



植え付け(観察)



撮影:2022年12月21日

2015年植え付け



2015年植え付け

植え付け(観察)



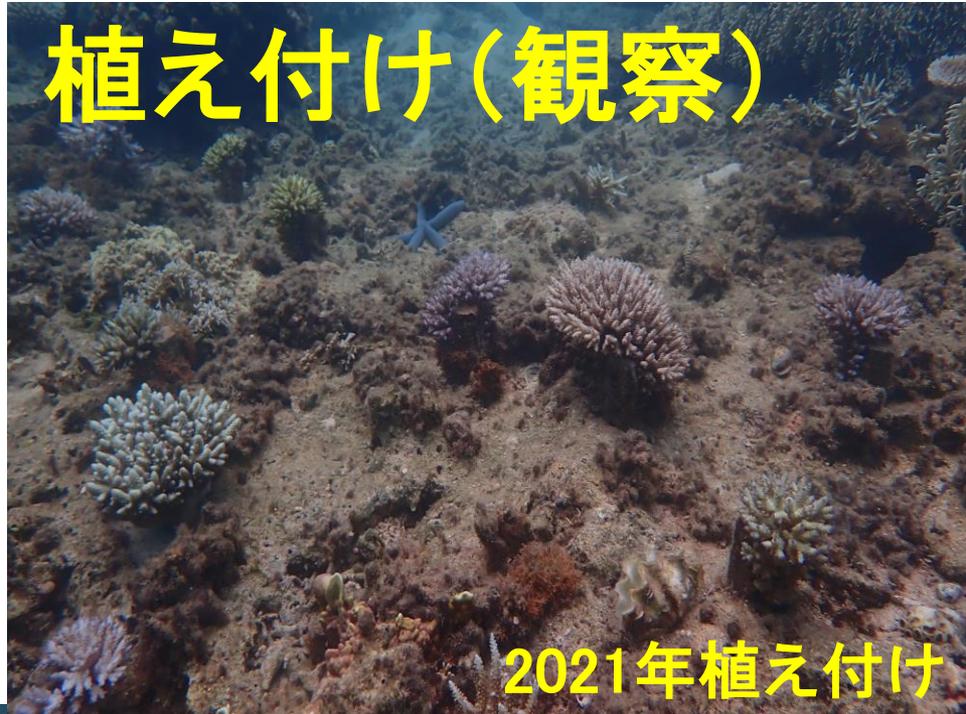
2016年植え付け 2016年植え付け

撮影:2022年12月21日

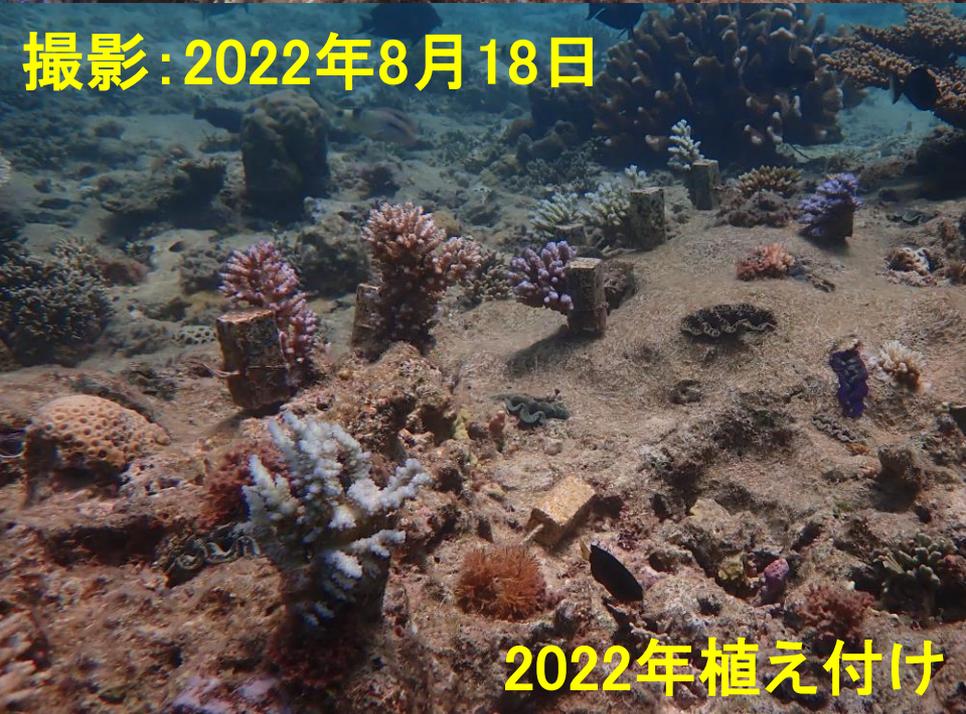
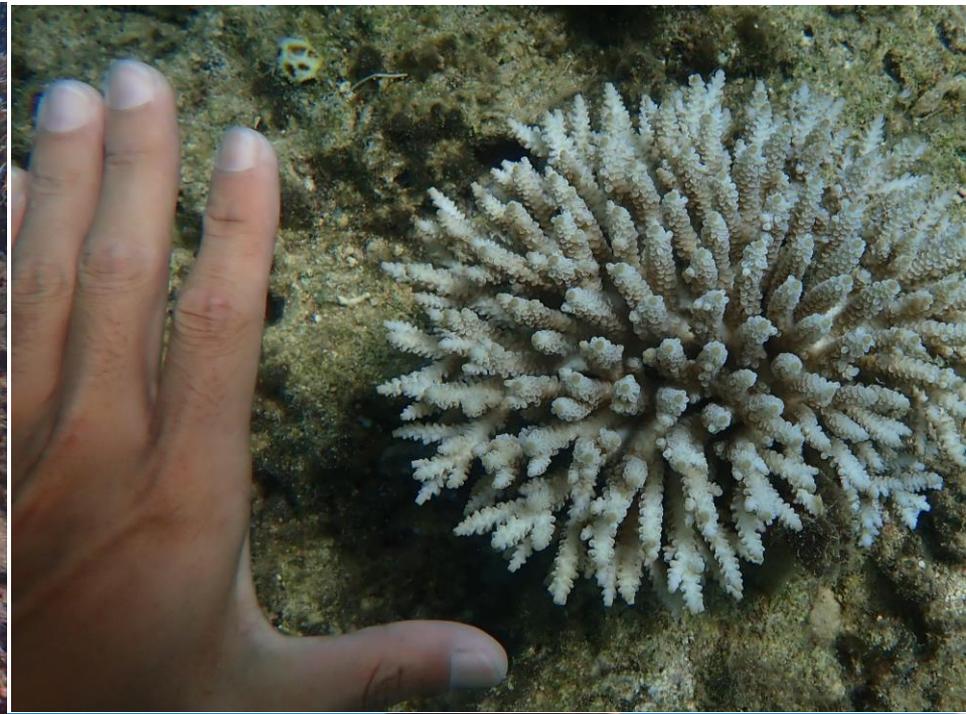


2017年植え付け 2017年植え付け

植え付け(観察)



2021年植え付け



撮影:2022年8月18日

2022年植え付け



2022年植え付け

2022年3月5日 恩納村 Save The Coral プロジェクト へ 参加



【 チーム美らサンゴで参加 】

① グリーンクリーン(陸域の環境保全活動)

宇加地区農地(総参加者数 約60名)

植樹種類 桜35本 イPPER35本 合計70本

ゴミの量 可燃不燃含み 10袋

② ビーチクリーン

与久田ビーチ 久良波海岸

(総参加者数 約400名)

ゴミの量 可燃ごみ420kg 不燃ごみ80kg

粗大ごみ1t 合計 1.5t

2022年は、軽石の除去作業も行いました。



軽石除去作業前



軽石除去作業の様子



軽石運搬作業



除去した軽石

2022年のまとめ

- ① 昨年は新型コロナウイルスの影響により、ツアー1回、参加者55名の参加に留まりましたが、今年は台風の為、1回中止となっていますが、ツアー4回と産卵イベントなどの計7回、参加者216名とコロナ禍前の活動実績に近くなりました。
- ② チーム美らサンゴの活動は、2022年で19周年を迎えました。今までに4,177名が参加し、17,839本のサンゴを植え付けました。
- ③ サンゴの産卵イベントでは、6月4日にウスエダミドリイシの産卵が確認されました。
- ④ 2022年は、高水温による白化現象や台風被害もなく、生存率も高く順調に生育しました。
- ⑤ 軽石も少なくなっていたが、まだ小さいものが残っていた。